
AmiVoice SBx Medical

操作マニュアル

第 1.3 版

株式会社アドバンスト・メディア

●ご注意

- ・本書の内容の一部または全部を、弊社の書面による許可なく、複製・転載することは固くお断りいたします。

●免責事項

- ・本システムの運用の際には、本書に記載された仕様や制限を十分にご理解いただいた上でご使用ください。誤って運用した場合の結果については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・弊社は本ソフトウェアの使用および本ソフトウェアを使用して開発されたアプリケーションプログラムの使用から生じるいかなる結果に関しても、保証・責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●登録商標

- ・ **AmiVoice®** は、株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。
- ・ Apple、Apple のロゴ、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ iPhone、iPad、Multi-Touch は Apple Inc. の商標です。
- ・ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ iPhone、iPad は単独の通信業者のサービスでのみお使いいただけるよう設定されている場合があります。
- ・ IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- ・ 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

変更履歴

版	日付	変更内容	変更箇所
1.0	2018/06/01	新規作成	
1.1	2019/03/07	<ul style="list-style-type: none"> ・対応 OS の変更 ・音声認識方法の変更 ・設定画面の変更及び機能追加 Device ID 再ログインボタン 接続先情報 ・単語削除方法の追加 ・WT-01 について追加 	1.4 動作環境 2.4 音声入力キーボードの使用 3.2 設定 3.2 設定-ログイン- ②単語登録 3.3 WT-01
1.2	2019/08/19	Ver 1.2.0 対応 <ul style="list-style-type: none"> ・音声認識画面の変更 ・数値モードの説明を追加 	2.4 音声入力キーボードの使用 3.1 音声入力キーボード 数値モード
1.3	2021/12/13	Ver 1.3.0 対応 <ul style="list-style-type: none"> ・UI の変更 ・音声認識履歴機能、テンプレート機能の追加 ・修正キー、カナキー、単位キーの削除 ・AmiVoice Manager の説明を追加 	全体 2.5, 2.6, 3.3.2, 3.4.2 3 4

目 次

1	はじめに	4
1.1	本書について	4
1.2	概要	4
1.3	機能	4
1.4	動作環境	4
2	基本的な使い方	5
2.1	起動とログイン	5
2.2	音声認識辞書選択	6
2.3	音声入力キーボードの設定	7
2.4	音声入力キーボードの使用	8
2.5	入力内容を再利用する	10
2.6	テンプレートを使用する	11
3	機能詳細	12
3.1	音声入力キーボード	12
3.2	TOP 画面	15
3.3	設定画面	16
3.3.1	登録単語一覧	17
3.3.2	テンプレート一覧	17
3.4	音声認識設定	18
3.4.1	録音モード選択	18
3.4.2	音声認識辞書選択	19
3.4.3	音声認識履歴	20
4	ユーザー情報の編集	21
4.1	ユーザー情報の編集	21
4.2	AmiVoice Manager	21
4.2.1	ログイン	21
4.2.2	基本設定	22
4.2.3	ユーザー管理	23
4.2.4	ユーザー辞書編集	24
4.2.5	テンプレート編集	26

1 はじめに

1.1 本書について

本書は、**AmiVoice® SBx Medical**「以降 **SBx Medical**」の操作方法が記載されているマニュアルです。使用されるユーザーに関わる **SBx Medical** の概要とその操作全般について記載されています。

1.2 概要

SBx Medical は、iOS の文字入力を声で行う医療向けの音声入力キーボードアプリです。医療の専門用語を網羅し、組み込みなしで、アプリケーションを問わず、マイクに向かって話すだけで簡単に医療文章を作成できます。

1.3 機能

SBx Medical は、以下の機能を持ちます。

- ・ 音声入力キーボード
文字入力が行えるアプリケーションに、音声入力で文字を入力できます。
- ・ 入力キー
数値キーとアルファベットキーがあり、フリックで文字を入力できます。
- ・ 設定機能
ログイン、ユーザー辞書、音声認識設定、オンラインマニュアル、バージョン情報などが表示されます。

1.4 動作環境

SBx Medical の動作には以下の環境が必要です。

アプリ名	AmiVoice® SBx Medical (アミボイス エスビーエックス メディカル)
対応 OS	iOS13 以降 ※iPod touch 7th、iPhone 6s 以降 ※iPad については、上記 iPhone のスペックと同等であること ※iPad Air は第3世代以降かつ iOS 13.5 以上のみ対象
公式サイト	https://medical.amivoice.com/SBx/

2 基本的な使い方

2.1 起動とログイン

はじめに、適切な利用者に限定するためにログイン認証を行います。

1. ホーム画面にある「SBx Medical」のアイコンをタップします。



※初回起動時にマイクアクセス許可の確認が表示される場合は「OK」をタップしてください。



2. 「TOP 画面」にて【ユーザーID】と【パスワード】を入力し、「ログイン」をタップします。
※ユーザーID とパスワードの情報は、契約時に弊社よりお渡しいたします。



3. 認証が成功すると「【ログインユーザーID】でログインしています」というメッセージが表示されます。

2.2 音声認識辞書選択

ここでは、使用できる契約辞書を選択する方法について説明します。

※ご契約されている辞書が複数ある場合は選択してください。一つの辞書契約の場合は必要ありません。

1. 【設定】を選択し、「設定画面」より【音声認識辞書選択】をタップします。



2. 「音声認識辞書選択画面」が表示されるので、使用する辞書をタップします。
※ご契約の内容により、最大 6 種類（電子カルテ・放射線・病理・介護・調剤薬歴・医療メール）の専門辞書に切り替えることが可能です。



3. タップした辞書にチェックされ、辞書が選択されます。
※辞書名の下に使用期限が表示されています。
使用期限が切れている辞書を使用する場合は、弊社にご連絡ください。

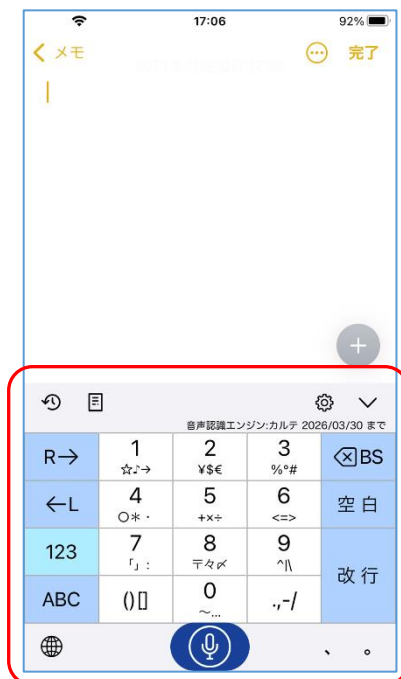
2.3 音声入力キーボードの設定

ここでは、音声入力キーボードを使用する方法について説明します。

1. 任意のアプリケーションを起動し、文字入力する場所をタップしキーボードを表示します。
※ここでは例として「メモ」アプリを使用します。
2. キーボード左下にある、「言語」キーをホールドし、【SBx Medical】をタップします。



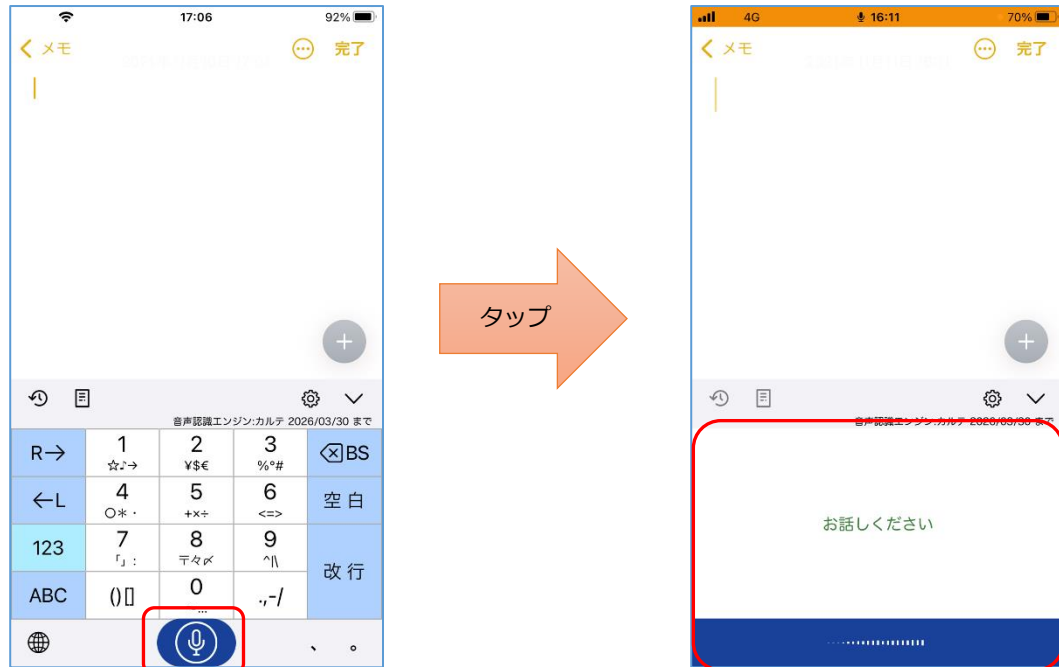
3. 音声入力キーボードが表示されます。



2.4 音声入力キーボードの使用

音声入力キーボードを使用する方法について説明します。

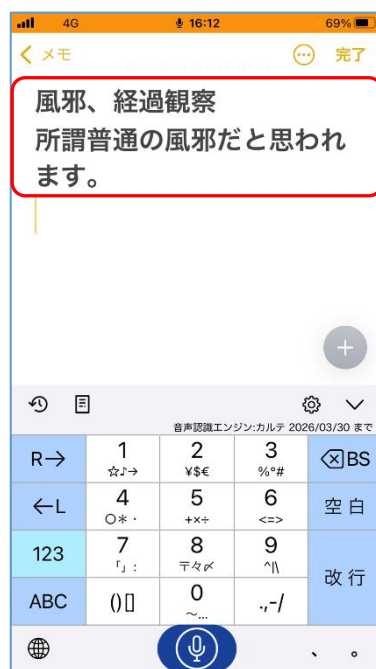
1. キーボードの下部にあるマイクボタン  をタップ（または長押し）します。
2. 「お話しください」のメッセージが表示された後に発話します。



3. 追加の発話がある場合はそのまま発話を続けます。
 ※「音声認識処理中... (追加発話できます)」の表示中、3 秒ほど発話が検出されなかった場合、自動的に録音が停止します。



4. 発話終了後、音声認識された結果が文字入力する場所に入力されます。




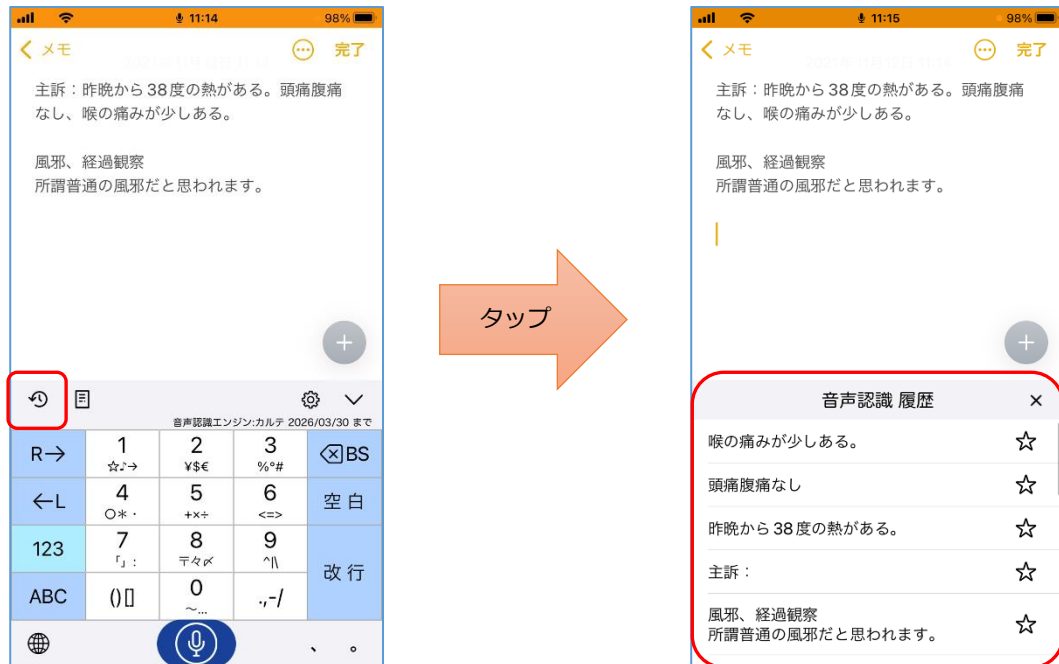
※音声入力ができない場合、下記の文章が表示されます。

- ・ 録音に失敗した場合 : 「録音に失敗しました」「失敗しました」
「録音が始まりませんでした」
- ・ マイクが OFF の場合 : 「録音が許可されていないため音声認識できません」

2.5 入力内容を再利用する

音声入力した内容を再利用する方法について説明します。

1. キーボードの上部にある履歴ボタン  をタップすると、「音声認識 履歴」が表示されます。



2. 「音声認識 履歴」の一覧より任意の履歴を選択すると、入力内容を再利用できます。



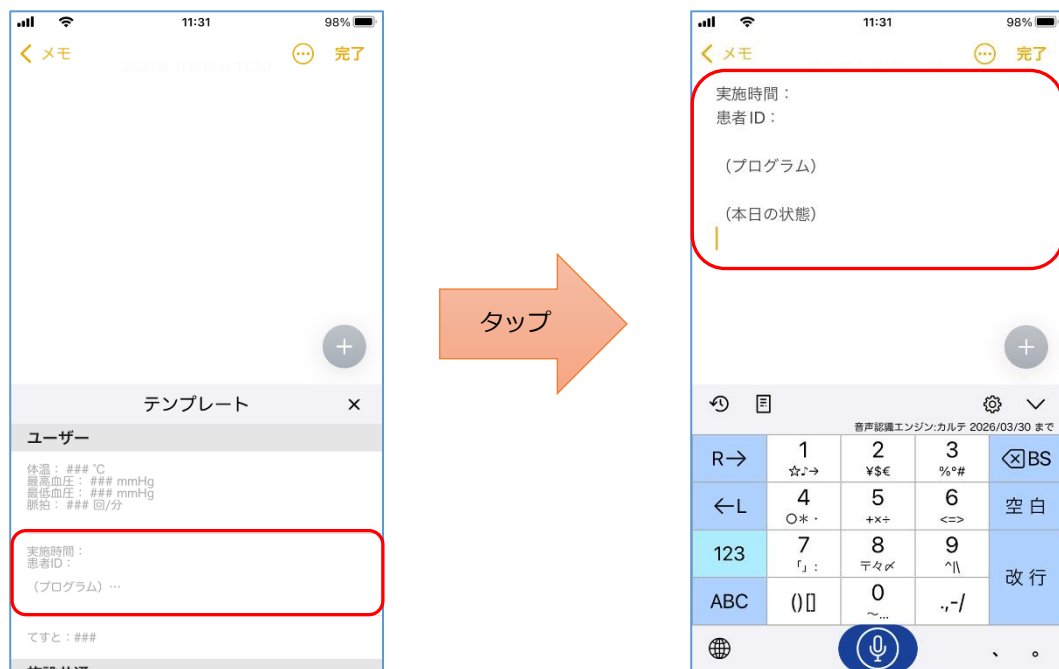
2.6 テンプレートを使用する

テンプレートを使用する方法について説明します。

1. キーボードの上部にあるテンプレートボタン  をタップすると、「テンプレート」が表示されます。



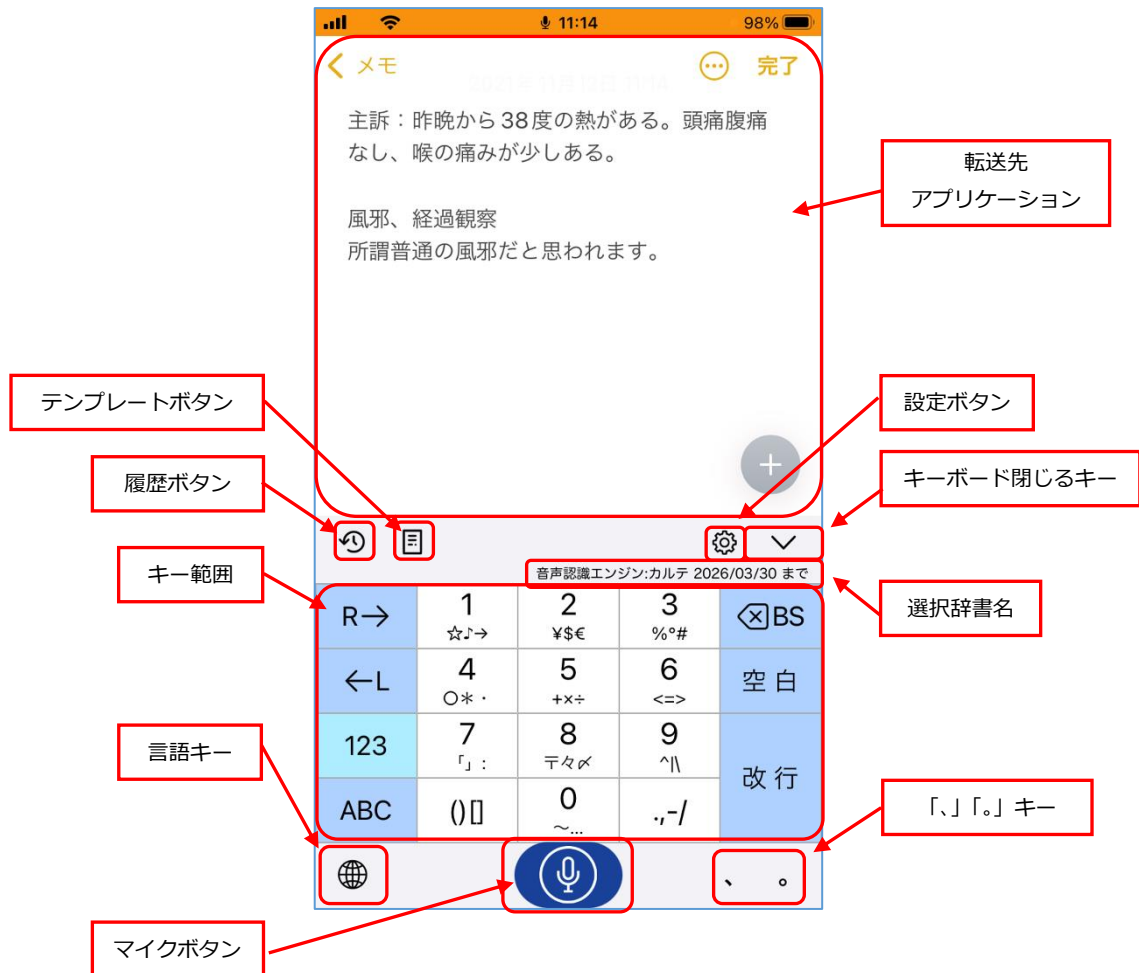
2. 「テンプレート」の一覧より、任意のテンプレートを選択すると、テンプレートが反映されます。



3 機能詳細

3.1 音声入力キーボード

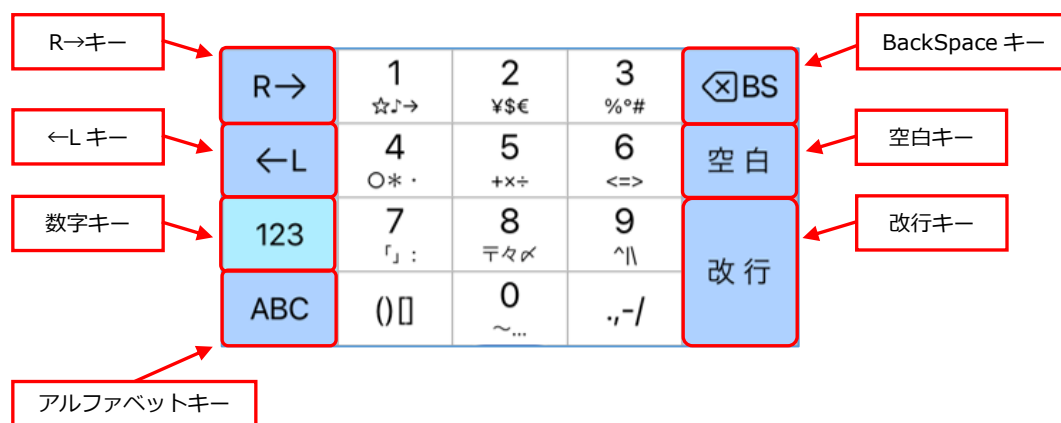
音声入力キーボードでは、音声入力、キー入力、テンプレート、音声認識履歴などで入力することができます。



項目	説明
転送先アプリケーション	音声入力キーボードで入力（音声認識結果等を含む）された文字が転送されるアプリケーションが表示されます。 例）メモアプリ、メールアプリ、モバイルカルテアプリなど
設定ボタン	設定画面が表示されます。
キーボード閉じるキー	キーボードを閉じます。
選択辞書名	選択されている音声認識辞書および使用期限が表示されます。
テンプレートボタン	テンプレート画面が表示されます。
履歴ボタン	音声認識履歴画面が表示されます。
キー範囲	アプリケーションで使用できるキーが表示されます。
言語キー	iOS で使用できるキーボードに切り替わります。
マイクボタン	音声入力画面が表示され、音声入力を使用できます。 ※音声入力された結果が転送先アプリケーションに自動で入力されます。
「、」「。」キー	「、」「。」を入力できます。

・キー範囲

キー範囲では以下のキーで操作をすることができます。



項目	説明
R→キー	一文字「右」へ移動します。
←Lキー	一文字「左」へ移動します。
数値キー	数値キーを表示します。
アルファベットキー	アルファベットキーを表示します。
BackSpace キー	1 つ前の文字を削除します。(または、1 文字戻ります。)
空白キー	空白が挿入されます。
改行キー	改行が挿入されます。

R→	1 ☆♪→	2 ¥\$€	3 %°#
←L	4 ○*・	5 +×÷	6 <=>
123	7 「」;	8 〒タ℥	9 ^\\
ABC	()□	0 ~...	.,-/

数値キー画面

R→	@#/&_	ABC	DEF
←L	GHI	JKL	MNO
123	PQRS	TUV	WXYZ
ABC	a/A	"'()	.,?!

アルファベットキー画面

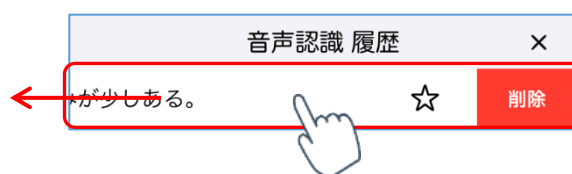
・音声認識履歴画面

音声認識した内容の履歴を確認、削除、再利用をすることができます。



項目	説明
音声認識履歴一覧	音声認識の履歴が一覧で表示されます。
閉じるボタン	音声認識履歴画面を閉じます。
お気に入りボタン	音声認識履歴をお気に入りに登録します。
削除ボタン	音声認識履歴を削除します。 (音声認識履歴を左にスライドすると、削除ボタンが表示されます。)

※履歴削除（左にスライド）



・テンプレート画面

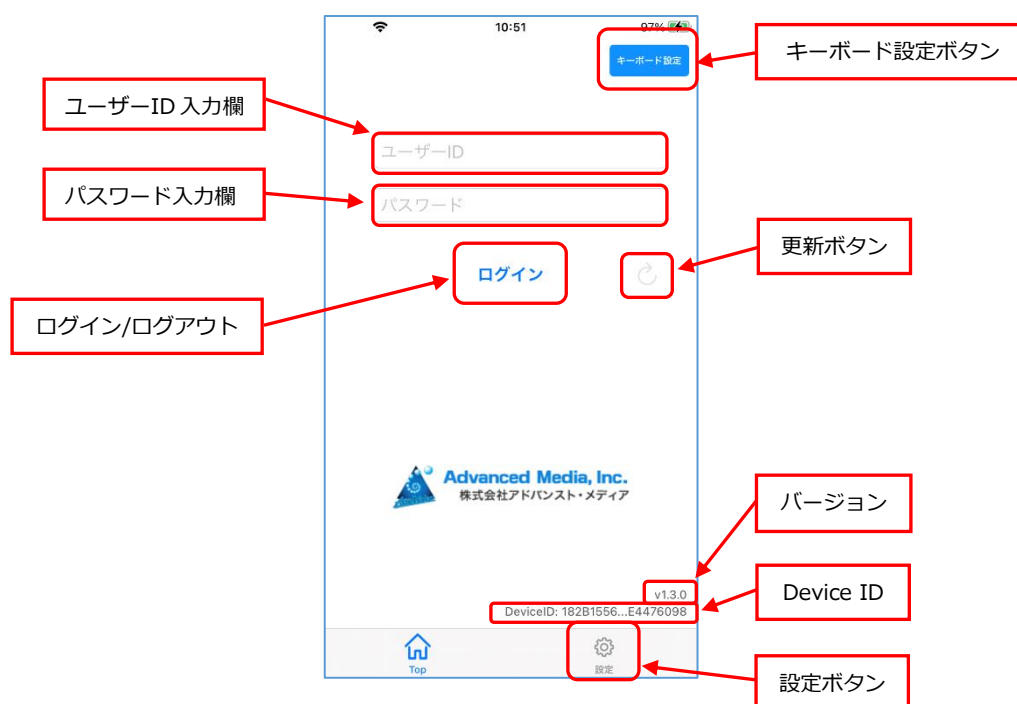
登録されたテンプレートを選択することができます。



項目	説明
テンプレート一覧	登録されたテンプレートが一覧で表示されます。 テンプレートは3種類あります。 ・ユーザー：ユーザーが登録したテンプレートです。 ・グループ共通：施設管理者が登録したグループ共通のテンプレートです。 ・施設共通：施設管理者が登録した施設共通のテンプレートです。
閉じるボタン	テンプレート画面を閉じます。

3.2 TOP 画面

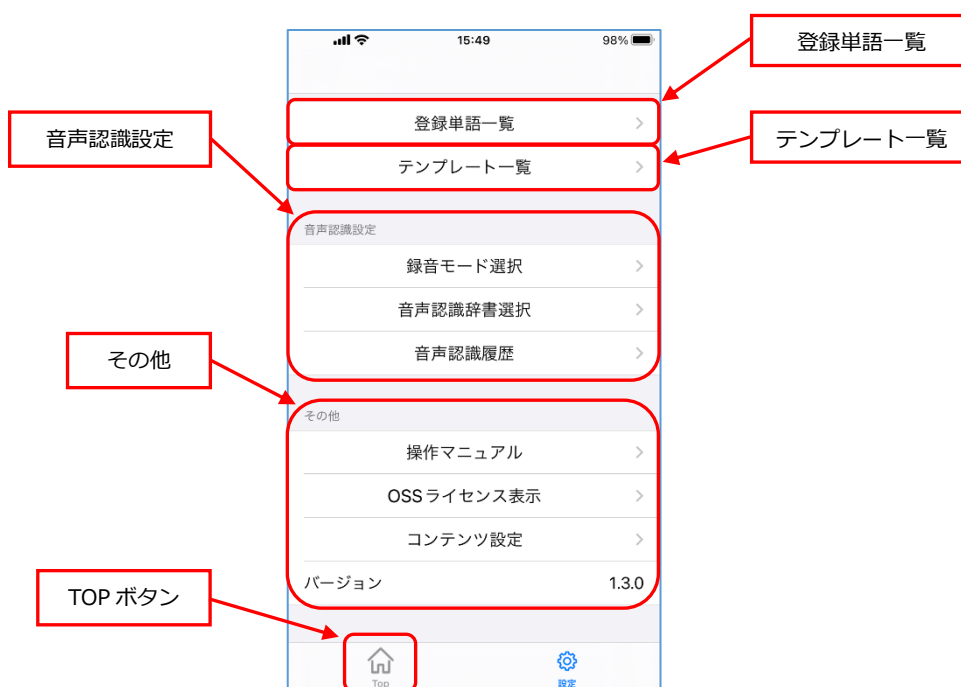
TOP 画面は、**SBx Medical** を起動したときに表示される画面です。ID とパスワードを入力することで、ログインすることができます。



項目	説明
キーボード設定ボタン	iOS の設定アプリに遷移します。 (SBx Medical のアクセス許可設定を変更できます。)
ユーザーID 入力欄	ログインするユーザーID を入力してください。
パスワード入力欄	ログインするパスワードを入力してください。
ログイン/ログアウト	「ログイン/ログアウト」の状態が表示されます。
更新ボタン	ログインしているユーザー情報を更新する場合に使用します。
バージョン	SBx Medical のバージョン情報が表示されます。 ※お問い合わせ時にアプリケーションのバージョンを聞かれることがあります。その際にこの画面、または設定画面にて確認してください。
Device ID	端末固有の ID です。お問い合わせ時に必要となる事があります。
設定ボタン	設定画面が表示されます。

3.3 設定画面

SBx Medical を使用するのに必要となる設定の変更・閲覧ができます。



項目	説明
登録単語一覧	登録単語一覧画面が表示されます。
テンプレート一覧	テンプレート一覧画面が表示されます。
音声認識設定	音声認識に関する設定ができます。
その他	操作に関するオンラインマニュアルの閲覧や、バージョン情報の確認ができます。
TOP ボタン	TOP 画面が表示されます。

3.3.1 登録単語一覧

登録された単語の一覧を閲覧できます。

※単語の登録・編集・削除方法については「4.2.4 ユーザー辞書編集」を参照してください。



3.3.2 テンプレート一覧

登録されたテンプレートの一覧を閲覧できます。

※テンプレートの登録・編集・削除方法については「4.2.5 テンプレート編集」を参照してください。

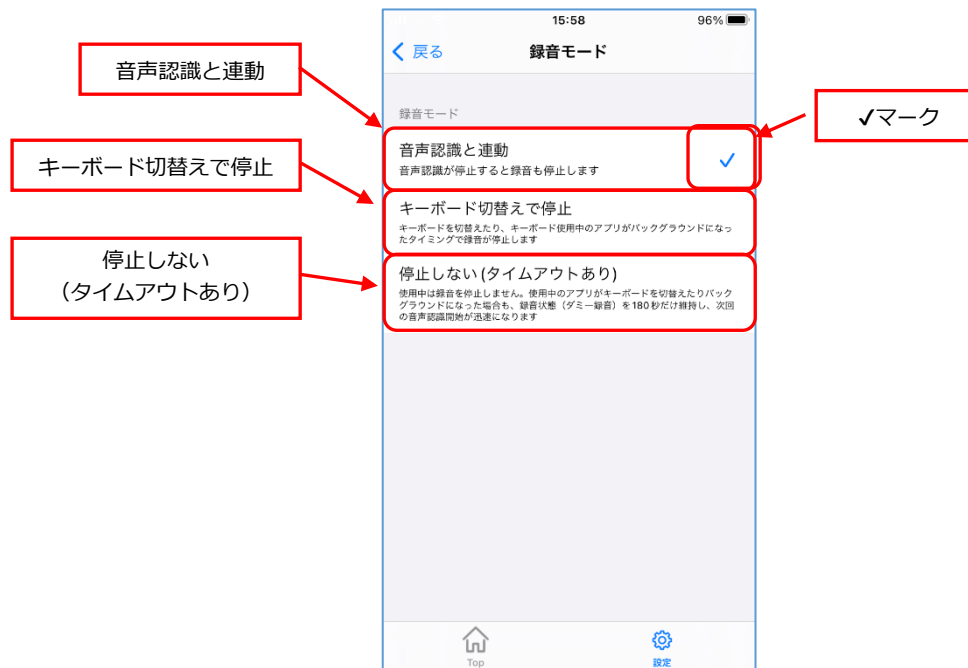


3.4 音声認識設定

音声認識設定では、「録音モード」と「音声認識辞書」の選択ができます。また、「音声認識履歴」の閲覧・お気に入り・削除を行うことができます。

3.4.1 録音モード選択

音声認識で使用する録音モードを選択・変更できます。



項目	説明
音声認識と連動	音声認識が停止すると録音も停止します。
キーボード切替えて停止	キーボードを切替えたり、キーボード使用中のアプリがバックグラウンドになったタイミングで録音が停止します。
停止しない (タイムアウトあり)	使用中は録音を停止しません。使用中のアプリがキーボードを切替えたりバックグラウンドになった場合も、録音状態(ダミー録音)を180秒だけ維持し、次回の音声認識開始が迅速になります。
✓マーク	現在使用されている録音モードに✓マークが表示されます。

3.4.2 音声認識辞書選択

音声入力で使用する契約辞書を選択することができます。



項目	説明
辞書名	契約している辞書名が表示されます。
使用期限	契約している辞書の使用期限が表示されます。
✓マーク	現在使用されている辞書に✓マークが表示されます。

※使用期限が過ぎている辞書は辞書一覧に表示されません。

3.4.3 音声認識履歴

音声認識履歴を閲覧・お気に入り・削除することができます。



項目	説明
履歴	音声認識の履歴が表示されます。
全削除	全ての音声認識履歴が削除されます。(お気に入りを除く)
お気に入り	任意の履歴をお気に入りに登録できます。 登録すると、お気に入りを解除するまでその履歴は削除することができません。 ☆：お気に入り未登録 ★：お気に入り登録中

4 ユーザー情報の編集

4.1 ユーザー情報の編集

SBx Medical には、ユーザー情報を編集する機能がありません。編集する場合は、パソコンのブラウザより当社サーバーへ接続する必要があります。弊社よりお伝えする専用 URL よりご利用ください。
ユーザー情報は、**SBx Medical** にログインする時に反映されるため、編集した場合はログアウトしてログインしなおすようにしてください。

4.2 AmiVoice Manager

AmiVoice Manager (専用 URL) では、ユーザーを編集する機能、単語・テンプレートを登録する機能を提供します。

4.2.1 ログイン

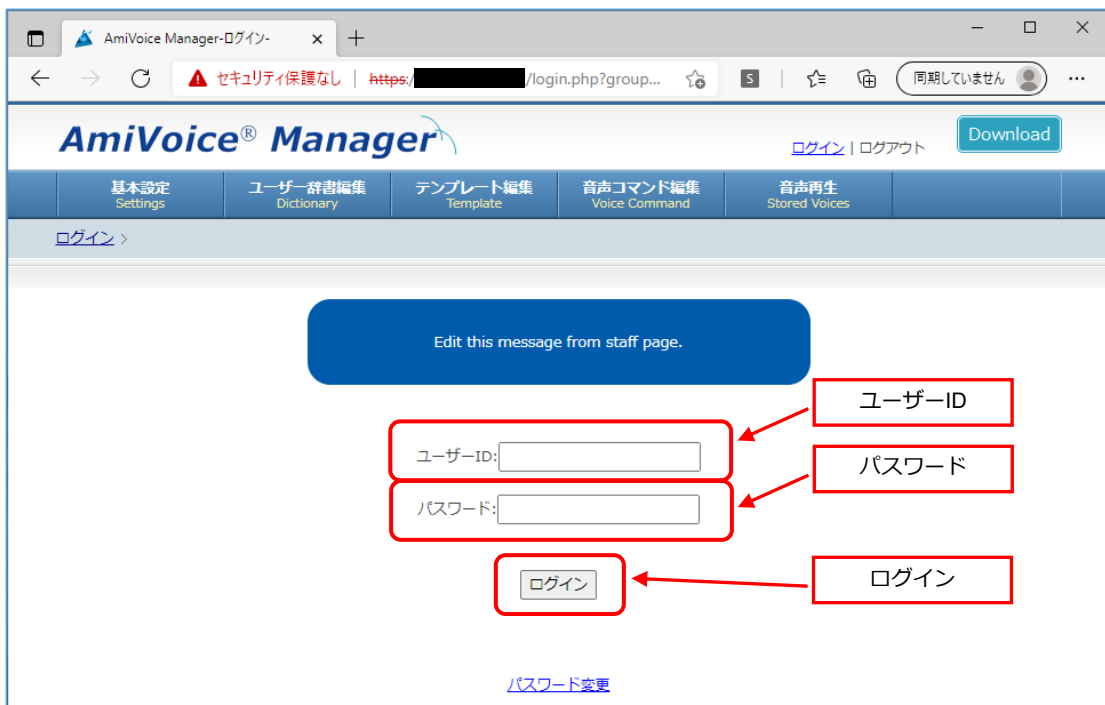
はじめに適切な利用者に限定するためにログイン認証を行います。

手順)

1. メールまたはライセンス連絡書でお伝えする専用のアドレスをブラウザで開いてください。

(例) `https://xxxxxxxxx/manager/login.php?group=●●●●●●`

2. ログインページが表示されます。
3. ユーザーID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押下します。
※例として、SBx Medical のユーザーID が「meb9z5.user00001」の場合、AmiVoice Manager で使用するユーザーID は「user00001」となります。(「.」(ドット)を含む前方の文字を除きます。)
※パスワードはライセンス情報記載のパスワードと同一です。



4. 認証が成功すると次ページの図のように基本設定画面が表示されます。

※ログイン画面下部の「パスワード変更」リンクからユーザーのパスワードを変更できます。
※初期パスワード変更後のパスワードに対してのお問い合わせを受けることはできません。

4.2.2 基本設定

ログイン後は基本設定画面が表示されます。使用可能メニューより、各種設定を変更することができます。

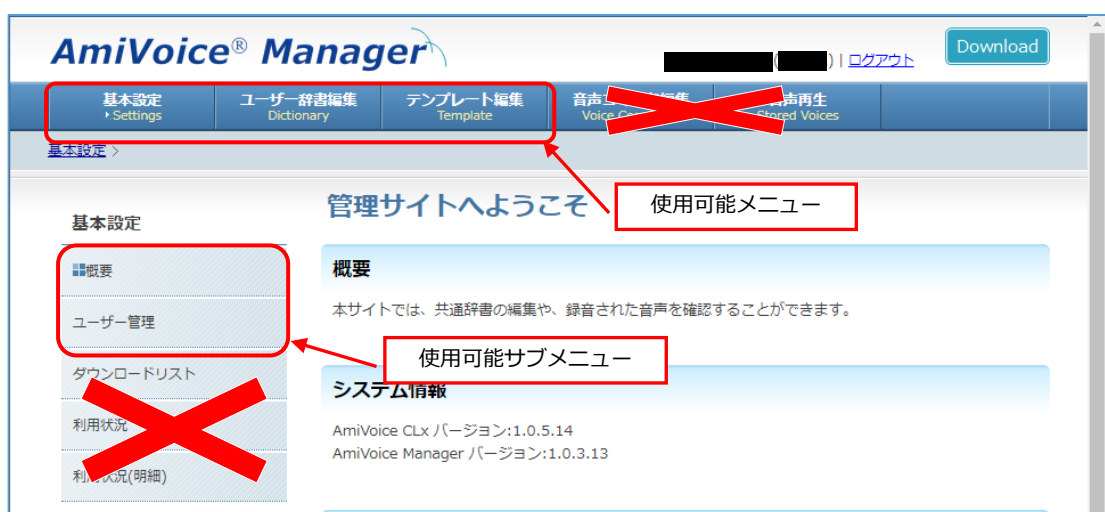
※メニューの「音声コマンド編集」、「音声再生」および、基本設定サブメニューの「ダウンロードリスト」「利用状況」「利用状況(明細)」は本アプリケーションでは利用できません。

また、本アプリケーション専用のお問い合わせ窓口も本画面から利用できます。

■ユーザー画面



■施設管理者画面



4.2.3 ユーザー管理

ユーザー管理画面では、ユーザー名やパスワード、および辞書の割り当てなどを変更することができます。

手順)

1. 基本設定のサブメニューよりユーザー管理を選択します。



2. ユーザー管理画面が表示されます。

※グループ追加およびユーザー追加は施設管理者のみ利用できます。



3. 任意のユーザー名を選択すると、ユーザーの編集画面が表示されます。

※パスワードは変更する場合のみ入力してください。

※グループ変更および辞書の割り当て変更は施設管理者のみ利用できます。

4. いずれかの情報を変更した場合は、「更新する」を押下してください。

4.2.4 ユーザー辞書編集

ユーザー辞書編集では単語を登録・編集・削除することができます。
(単語は 1500 件まで登録が可能です。)

手順)

1. メニューより「ユーザー辞書編集」を選択し、編集画面を表示します。

2. 「行を追加」ボタンを押下し、単語編集用の行を追加します。

3. 登録したい単語の「表記」、「読み（ひらがな）」を入力し、「保存」ボタンを押下します。
(任意で「分類」を設定することができます。)

4. 単語の登録が完了します。

※単語を編集または削除する場合も「保存」ボタンを押下し、辞書を更新してください。

4.2.5 テンプレート編集

テンプレート編集ではテンプレートを登録・編集・削除することができます。
(テンプレートは 100 件まで登録が可能です。)

手順)

1. メニューより「テンプレート編集」を選択し、編集画面を表示します。

The screenshot shows the top navigation bar with five tabs: '基本設定 Settings', 'ユーザー辞書編集 Dictionary', 'テンプレート編集 Template' (highlighted with a red box), '音声コマンド編集 Voice Command', and '音声再生 Stored Voices'. Below the tabs, the 'テンプレート編集' page is displayed. On the left, there is a sidebar with 'ユーザー' (User) selected. The main area contains a '編集対象' (Edit Target) section with dropdown menus for '施設' (Facility), 'グループ' (Group), and 'ユーザー' (User). Below this, there are two input fields labeled '読み' (Reading) and 'テンプレート' (Template), and a '保存' (Save) button. A '行を追加' (Add Row) button is also visible.

2. 「行を追加」ボタンを押下し、テンプレート編集用の行を追加します。

This screenshot shows the 'Template Edit' screen after a new row has been added. The '読み' (Reading) and 'テンプレート' (Template) input fields are now populated with placeholder text. A red box highlights the '行を追加' (Add Row) button and the newly added row. The '保存' (Save) button remains at the bottom.

3. 登録したいテンプレートの「読み (ひらがな)」、「テンプレート」を入力し、「保存」ボタンを押下します。

This screenshot shows the 'Template Edit' screen with sample data entered. The '読み' (Reading) field contains 'あなむねいち' and the 'テンプレート' (Template) field contains '【現病歴】' followed by '入院までの経過' and '病気や入院についての医師からの説明'. A red box highlights the '保存' (Save) button and the input fields. The '行を追加' (Add Row) button is also visible.

4. テンプレートの登録が完了します。

テンプレート編集

編集対象

施設: ▼

グループ: ▼

ユーザー: テストユーザー (▼)

[エクスポート](#) | [インポート](#)

< 1 >

読み

あなむねいち

行を追加

テンプレート

【現病歴】
入院までの経過
###

削除

保存

※テンプレートを編集または削除する場合も「保存」ボタンを押下し、テンプレートを更新してください。



株式会社アドバンスト・メディア

URL: <https://www.advanced-media.co.jp/>

© 2018 Advanced Media, Inc. All rights reserved.

2021.12 1.3 版